

長期休業中のクロームブック活用ルール

1. 目的

学校で貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。

ゲームや学習に関係ない動画の閲覧など、学習活動に関わる以外に使ってははいけません。

2. 対象機器

クロームブック、充電用ケーブル、アダプタ

3. 期間中のクロームブックの活用について

1) クロームブックを使うときは、課題をやるためだけに使います。

学校で配付しているルールをもとにして使しましょう。

※下のQRコードからも確認ができます。

2) クラスルームへの書きこみ等を行いません。友達にコメントやメッセージも送れません。

3) 使い終わったら、タブを全部消し、ログアウトしましょう。

4) 1日の利用時間の目安は、70分以内です。

(学年で異なります。学年×10分+10分)

30分に1回は休憩し、目を休めましょう。就寝前の1時間前までにはやめましょう。

5) クロームブックは自宅で使しましょう。

友達の家や旅行先、フリーWifiのある場所での使用はしません。

6) お家の人と使う場所、時間、家でのルールについて話し合しましょう。

※話し合うときのポイントは裏面を参考にして話し合しましょう。

4. クロームブックの扱い方について

1) クロームブックの扱いに注意しましょう。端末を落としたり、上に重いものを置いたりすると故障の原因になります。故意によるものは弁償の対象になることがあります。

2) クロームブック本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障、紛失のときは、長期休業明け後、学校に連絡しましょう。



桶川東小学校ホームページ

【クロームブック活用のルールをご確認いただけます】

家庭のルールを確認しよう

名前()

学習に集中するためには、ルールを守ることが必要です。また、どんなときにルールが守れなくなりそうかもあらかじめ考えて親子で話し合うことも大切です。

親子でよく話し合い、家庭でのルールを見直しましょう。

※こちらのプリントは提出しません。

①クロームブックを使う時間は、____時 ____分～____時 ____分です。

②1日の合計使用時間は____分です。

(※家庭学習の目安は学年×10分+10分です)

③クロームブックを使って学習する場所は____です。

④その他のルール()